

ゲームで観光振興提言

松江東高生2人市長に

県立松江東高の生徒2人が2日、松江市役所を訪れ、上定昭仁市長に観光客を増やすための政策を提言した。

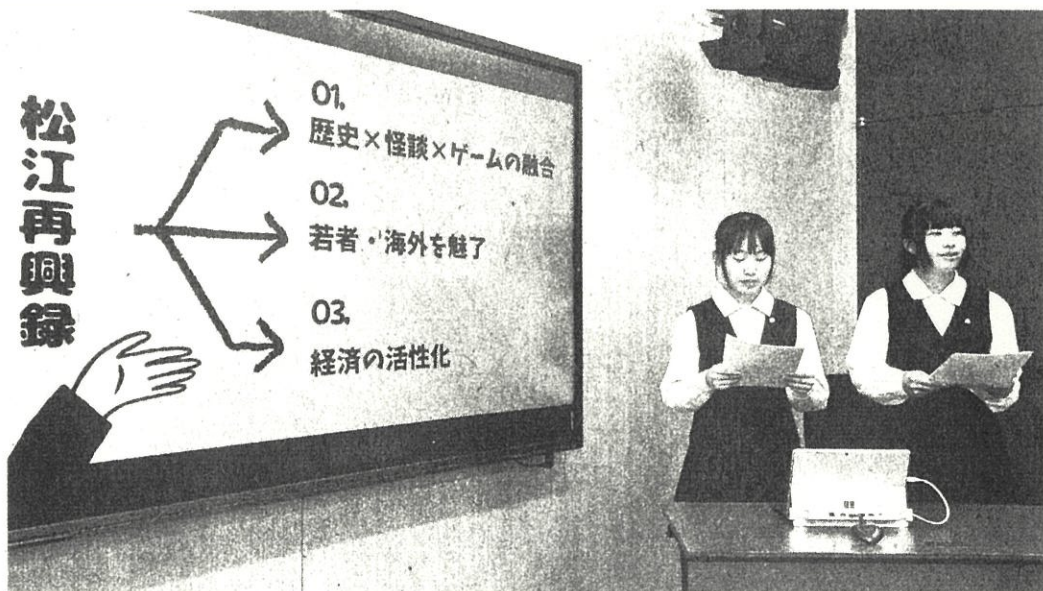
同校3年の西村璃子さん(17)と高嶋奈愛さん(17)は4月、地元の高校生が「理想の松江像」を発表する「高校生模擬選挙」(松江青年会議所主催)にチームで参加。拡張現実(AR)の技術を用いたゲームで誘客につなげる観光振興策を提言

し、来場者から最も多くの票を集めた。

この日、2人は上定市長に政策を提言し、「歴史や文化など松江はどこにも負けない魅力を持っているが、若者にとってのワクワク感が足りない」と指摘した。

上定市長は「高校生が政治に関心を持って前向きに取り組んでくれてうれし。多くの人が松江を知るための工夫としてゲームは

観光客を増やすための政策を提言する西村さん(右)と高嶋さん(松江市役所で)



松江再興録

有効だと思うので、市でも考えさせてもらおう」と感想を述べた。

ける中小企業、バイザー派遣0万円も盛り

島根の歴

歴博学世

今

出雲市大社

出雲歴史博物

6月から来年

芸員による月

座を開く。耐

の改修のため

利用し、島根

にまつわる「

の話を披露す

講座は「学

ミュージア